

行政文書の管理の状況について（経過報告）

令和2年1月15日
原子力規制庁

第44回原子力規制委員会（令和元年11月27日）において行政文書の管理の状況について報告を行った後の進捗について報告する。

1. 前回の報告（概要）

今後の予定として

- ① 旧組織から引き継いだリストに記録されているが、対応する現物の存在が確認されていない行政文書ファイル約9,100件の精査
- ② 公表済みの行政文書ファイル約9万5,500件のうち保管場所を控えていなかったもの約9,300件の保管場所の再確認を行うこととした。

2. 進捗状況

（1）精査の結果（上記①約9,100件への対応）

現物の存在を確認できたもの及び記録の誤りと確認できたものが、約1,800件あった。残り約7,300件について、引き続き精査を行う。

※ 約9,100件は文書管理システム上の登録データであり、昨年9月時点で対応する現物の存在を確認できなかったため、前回報告時にはその全てを旧組織から引き継いだ可能性があり精査を要するものとしていた。本精査により、規制委員会発足後に作成された文書の登録データが約1,900件含まれていたと判明したため対応する現物との確認作業を進め、現在未確認の登録データは約500件になっている。

（2）保管場所再確認の結果（上記②約9,300件への対応）

保管場所を確認できたものが、約7,200件あった。残り約2,100件について、引き続き保管場所の再確認を行う。

文書管理適正化チームの成果

e-Gov公表行政文書ファイル(公表予定も含む)

(現物との対応を確認した行政文書ファイルの数)

e-Gov公表前の行政文書ファイル

(文書管理システム上の登録データの数)

